



事例の概要

「配達エリア内の危険場所」の見える化
配達エリア内の危険箇所を地図に書き込むことに加え、その危険箇所へ実際に行き写真撮影して地図に貼っている。
地図を貼る場所は、労働者が新聞に折込広告を入れる作業室内にすることで、地図を目にする頻度を増やす工夫をした。